

大阪府保険医協会 第 56 回定期総会・記念講演のご案内

超高齢多死社会と医療のあり方 - 宇沢弘文と社会的共通資本 -

医師 宇沢国際学館取締役

占部 まり氏

日時 9月30日(土)

午後5時より

会場 保険医会館 M&D ホール

(大阪市浪速区幸町 1-2-33)



占部まり氏 プロフィール

- ・ 故宇沢弘文氏長女。東京慈恵医科大学卒業、1992～4 年にメイヨークリニックポストドクトラルリサーチフェロー。現在は地域医療の充実を目指し内科医として勤務。
- ・ 2014 年 宇沢弘文氏の死去に伴い、宇沢国際学館取締役に就任。2016 年に国連大学にて国際追悼シンポジウムを開催。

生涯を通じて「人間が幸福になる経済とは何か」を追求してきた宇沢弘文氏は、今の医療が医療費削減のために語られることに対して警鐘を鳴らし続けてこられました。

宇沢氏の提唱した「社会的共通資本」を通じて、超高齢多死社会における医療のあり方について、宇沢氏の長女で医師である占部氏からお話をいただきます。効率重視で歪められてしまった医療、懸命に日々の診療を続けてこられている方、今の医療に疲弊し諦めかけている方も、今一度原点にもどって考えてみませんか。多数のご参加をお待ちしています。

※定期総会のご案内は往復はがきにて別途お送りします。

主催 大阪府保険医協会 電話 06-6568-7721

連絡先(FAX)06-6568-2389 (総務部・上中/姜)

第 56 回定期総会記念講演に 参加します (人)

懇親会に 参加します (人)

※懇親会は事前申し込みが必要です。

地 区 () お名前 ()